

登園届 (保護者記入)

さつき認定こども園

園児氏名

クラス名

病名「

」と診断され、

年 月 日 医療機関名「

」において

病名が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、登園いたします。

保護者名

印 ()

※印鑑がない場合は、()の中に必ずサインを記入して下さい。

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行を出来るだけ防ぎ、子ども達が一日を快適に生活できることが大切です。

園児がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考にかかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願い致します。感染力のある期間に配慮し、子どもの健康状態が集団での園生活に適應できる状態に回復してから、登園するようご配慮下さい。

病名	感染しやすい期間	登園の目安
1. 溶連菌感染症	抗菌治療開始前と、開始後1日	抗菌薬内服後、24時間～48時間を経過している
2. マイコプラズマ肺炎	抗菌治療開始前と、開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっている
3. 手足口病	手足や口腔内に、水泡・潰瘍が発生した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれ、元気が良い
4. 伝染性紅斑(リンゴ病)	発疹が出現する前の一週間	全身状態が良い
5. ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後の一週間	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれる
6. ヘルパンギーナ	急性期の数日間 (※便の中に、1ヶ月程度ウイルスを排出しているため、注意が必要。)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれ、元気が良い
7. RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し全身状態が良い
8. 帯状疱疹	水泡を形成している間	全ての発疹が、痂皮化してから
9. 突発性発疹		解熱し機嫌が良く、全身状態が良い

◎症状によっては出停の必要のある感染症

10. とびひ (伝染性膿痂疹・皮膚化膿症)	水泡消失まで	他人への感染の恐れがないと医師が認めたとき
---------------------------	--------	-----------------------